

大阪府立清水谷高等女学校
大阪府立清水谷高等学校
同窓会会報

令和7年版

清友

発行日 令和7年8月8日
発行者 須藤 隆二
発行所 清友会
大阪市天王寺区清水谷町2-44
大阪府立清水谷高等学校内
TEL.06-6768-4159 FAX.06-6770-5015
https://dousokai.site/seiyukai/
Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

第19回 ~ホームカミングデー~ フェスタ清友

令和7年9月6日(土)
10時~16時

母校文化祭に
合わせて開催



清水谷高校文化祭当日に
同時開催いたします。
どうぞお気軽に懐かしい
学び舎にお越しください。



運動部体験会

10時~12時

バスケフリースロー(体育館)
テニス体験会(テニスコート)



参加費無料

どなたでもご自由にご参加下さい。



落語会

14時~16時

清水谷ラーニングスタジオ(食堂)



- ◎ 落語
- ◎ クラブ活動報告
- ◎ 校歌斉唱

ご家族も
一緒に

● 済美館資料室を開放しています

● 懇親会を16:30~かごの屋にて開催予定

高75回生対象

清友会行事のご案内

■ 二十歳になったら清水谷

令和7年10月11日(土) 17時~19時

※受付16時30分~

会場 グレースバリなんば道頓堀店6階

会費 6,000円



■ 新春の集い

令和8年1月18日(日) 12時~15時

※受付11時30分~

会場 道頓堀ホテル(難波)

会費 6,000円



■ 総会・懇親会

令和8年6月14日(日) 12時~15時

※受付11時30分~

会場 ホテルアウリーナ大阪(上本町)

会費 7,000円(予定)



日本理化学教育発祥の地として

会長 須藤 隆二 (高34回)



清友会関係者の皆さまには、平素より当会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

嘉納治五郎氏。近代柔道の祖として著名な柔道家ですが、教育者としても様々な功績があります。東京高等師範学校（現筑波大学）の校長を務め、出身地の神戸では親戚筋の嘉

納家（菊正宗、白鶴酒造の創始家）に働きかけて灘中学校（現灘・高等学校）の創立にも尽力されました。

その嘉納氏を初代会長として、1926年（大正15年）日本理化学協会が設立されました。日本の近代化を推進するために科学的思考の涵養が必須との認識のもと、理化学教育に携わる教育者、教師によって結成された全国的組織です。本年（令和7年）は同協会の創立100周年にあたり、去る5月11日、東京お台場の日本未来科学館にて記念式典が執り行われました。

前置きが長くなりましたが、その記念式典に本校竹内校長先生と清友会会長である小生が来賓として招かれ、本校に対する「感謝状」を受け取って参りました。

全国4,700校以上ある高等学校の中で唯一本校が日本理化学協会から感謝状を頂くことになったのは、およそ100年前、まさに清水谷高等女学校において同協会の設立総会が執り行われたという歴史的事実によるものです。関東大震災（大正12年）で大打撃を受けた東京に代わって当時の日本を牽引していたのは大阪でした。その大阪において、我が国の理化学教育発祥の地にふさわしい学校として嘉納会長の目にとまったのが本校であったということは、大変光栄で喜ばしいことです。私達が受け継いだ清水谷の輝かしい歴史と伝統を垣間見る機会がまた一つ増えたと思います。

小生が清友会会長を拝命して早8年が過ぎ、先日の総会でさらに2年間の信任を賜りました。同窓会活動をとりまく環境は変化しておりますが、清水谷の発展を願う方々のお力を結集し、母校支援に努めて参りたいと存じます。引き続きのご理解ご協力何卒よろしくお願い申し上げます。

着任のごあいさつ

校長 竹内 伸一 (高33回)



令和7年4月1日に第27代校長として着任いたしました竹内伸一でございます。

清友会の皆さまにおかれましては、日頃より母校清水谷高校の教育活動にご支援とご協力をいただいている事に深く感謝申し上げます。私は本校高33回の卒業生であり、このたび縁あって母校に赴任したことを嬉しく思う

とともに、後輩にあたる生徒たちをしっかりと支援し、そして自立した人格へと育む使命と責任を強く感じています。

清水谷高校は1900年（明治33年）の創立以来、卒業生の数は3万5千人を超え、これまでに学問、芸術、文化、スポーツ、産業など日本の各界で活躍する優秀な人材を数多く輩出してきた伝統ある高等学校であり、そのことを心より誇りに思っております。私が生徒であった40数年前と比べると、制服のバリエーションが増え、校舎も建て替わるなど学校も大きく変容していますが、スクールカラーの清水谷ブルー、正門から続く趣のある坂道、凛とした済美館、そして何より清水谷のシンボルである楠の木が当時と変わらぬ姿で残っていることに喜びを感じ、日々元気をもらっています。

さて、昨今の大阪府の高校では不登校生徒の増加や志願者数が定員に満たない府立高校が増加するなど、様々な課題を多数抱えており、教育の質の向上に加えて高校のあり方自体が大きく問われています。そのような状況の中で、清水谷高校は学校独自の取組みや実績を中学生や保護者をはじめ府民の方々にも高く評価していただいていることを大変ありがたく思っています。ただ、私たち教職員一同はその現状に甘えることなく、「チーム清水谷」として、生徒が安全で安心して学校で過ごし、そして何より学びを深めることができる魅力ある学校づくりを一層進めていこうと決意を新たにしています。

今後も清友会の皆さまとともに歴史を紡ぎながら築き上げてきた伝統に加え、生徒の多角的かつより深い学びを支えるため、大阪府の「リーディングGIGAハイスクール」研究モデル校や文部科学省の「高等学校DX加速化推進事業」を始めとする先進的な取り組みを全力で進めてまいります。

結びに、清友会会員の皆さまの益々のご健勝とご活躍を祈念するとともに、これからも母校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

東京支部だより (2025年)

東京支部長 池 端正明 (高33回)

2024年度の東京支部総会は、例年通り、大手町サンケイプラザにて、2024年10月26日（土）に開催することができました。

2024年度支部総会の講演会では、「ロックンロールとしての清水谷時代 1982-1985」の演題で、高37回 鈴木 朗（スージー鈴木）様に、鈴木様が過ごされた当時の学校および周辺での思い出や、時代背景や流行について映像も交えてお話を頂きました。講演後の質問は大変盛り上がり、大幅な延長となりました。また、清水谷高校の現状については、清友会 須藤会長からお話を頂いたり、HR合宿のため参加いただけなかった日笠校長先生のブログを紹介させて頂き、参加者で共有させていただきました。また恩師としては、体育の杉野先生、山本先生、現代国語の乾先生のお3人にご参加いただきました。

2025年度の支部総会は、2025年10月25日（土）13時～昨年度と同様、大手町サンケイプラザの3階会議場での開催を予定しており

ます。今年度のイベントとしては、前々支部長の高10回の中島様による、「清友会東京支部ものがたり」と題してお話を頂く予定です。またこのご講演の進行を含めて、昨年講演いただいた、鈴木様に話題提供いただく予定です。

最後となりますが、高10回中島様方の働きかけもあり、この5月11日に日本理化学協会（全国の高等学校の理科教員が加盟する組織で、大正15年の清水谷高等女学校が創立の場所）から協会百周年記念式典への出席依頼があり、感謝状が授与されるとのニュースがありましたことを記しておきます。



「日本理化学協会創立100周年記念式典」 出席のご報告

日本理化学協会という、高等学校の理化学教育関係者の全国団体から本校が感謝状を授与されました。

同協会の設立に本校関係者が関与し、大正15年の第1回設立総会が当時の清水谷高等女学校で開催されたとのことです。100年目に当たる本年、5月11日に東京で開催された創立100周年記念式典に本校竹内校長先生と清友会須藤会長が来賓として招待を受け、高10回橘田様、中島様にもご列席いただき感謝状を受け取って参りました。



大阪市・歴史的建造物マップⅡ 収載決定！

清友会同窓会会館「済美館」が大阪府建築士会・大阪府ヘリテージマネージャー協議会共同発行の「大阪市・歴史的建造物マップⅡ」に収載されることになりました。(近日公表予定)



～ 清友会の活動 ～

ホームカミングデー「フェスタ清友」

令和6年9月7日(土) 清水谷高校
母校の文化祭と同日開催
ボールゲームフェスタ&落語会



高70回生対象「二十歳になったら清水谷」

令和6年10月19日(土) グレースバリなんば道頓堀店
担任の先生方5名にもご参加いただき合計107名



「新春の集い」

令和7年1月19日(日) 道頓堀ホテル
ゲスト 舞台俳優 中川圭永子様 (高35回)



「令和7年度 清友会総会・懇親会」

令和7年6月15日(日) ホテルアウィーナ大阪
ゲスト 音楽評論家 スージー鈴木様 (高37回)



令和7年度 清友会総会・懇親会報告

清友会の総会と懇親会が、令和7年6月15日(日)に、上本町のホテルウィーナ大阪にて開催された。総会は新入会員9名と委任状22名を含む103名の出席者があり、議事録署名人に山口元美理事と楠充喜理事が選任された。議案書に沿って昨年度の事業報告・決算報告・会計監査が報告され、全員一致で可決された。引き続き、令和7年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)が提案され、これについても拍手多数にて承認され、全ての議事が終了した。

引き続き、ご来賓7名を含む81名のご出席のもと懇親会へと移り、開会の辞に続き、林拓磨教頭のご挨拶、現在の清水谷高校の状況についてお話をいただいた。その後、日笠賢元学校長のご発声で乾杯と進められ、和やかな会食、懇談のひとつときが始まった。

今回のゲスト、37回生のスージー鈴木さんの講演では、清水谷高校の懐かしい写真も紹介され、会場では笑いに包まれる場面もあり、楽しいひとときを過ごした。

会も終わりに近づいた頃、今年着任された竹内伸一学校長がかけつけて参加され、改めてご挨拶をされた。また、今年卒業したばかりの新入会員9名が壇上にて自己紹介後、皆で声高らかに校歌を斉唱し、拍手喝采のうちに懇親会はお開きとなった。

令和6年度 決算報告

正味財産増減計算書

令和6年5月1日～令和7年4月30日 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ. 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①会費収入	2,870,000	2,970,000	△ 100,000	
②会合費収入	396,000	400,000	△ 4,000	*1
③清水谷高校教育支援基金	115,000	139,000	△ 24,000	*2
④寄付金収入	0	5,000	△ 5,000	
⑤総会費収入	488,000	524,000	△ 36,000	*1
⑥新入会員会費収入	1,320,000	1,335,000	△ 15,000	*3
⑦広告料収入	240,000	270,000	△ 30,000	
⑧賛助金	2,158,000	2,146,700	11,300	
経常収益計	7,587,000	7,789,700	△ 202,700	
(2) 経常費用				
①事業費				
フェスタ清友	128,609	157,534	△ 28,925	
二十歳になったら清水谷	121,742	273,650	△ 151,908	*4
清友会フューチャー	0	0	0	
セミナー支出	30,000	30,000	0	
文化スポーツ交流支援費	0	0	0	
清水谷高校教育支援支出	191,400	428,120	△ 236,720	
通信費	0	0	0	*5
会報発行費	2,832,989	2,733,318	99,671	*5
クラブ活動奨励費	0	0	0	
学年同窓会等支援費	0	0	0	
済美館資料室整備費	0	14,930	△ 14,930	
②支部活動費				
東京支部	490,000	490,000	0	
東海支部	0	0	0	*6
③管理費				
会合費	408,000	624,107	△ 216,107	*7
総会費	801,033	794,809	6,224	
人件費	1,108,267	1,141,080	△ 32,813	
通勤費	70,000	73,000	△ 3,000	
水道光熱費	68,789	84,398	△ 15,609	
消耗品費	39,769	46,882	△ 7,113	
交通費	28,860	28,860	0	
通信費	248,207	207,408	40,799	*8
備品費	92,664	3,850	88,814	
システム関連費	170,500	206,440	△ 35,940	
新入会員記念品料	271,000	267,000	4,000	
修繕費	0	0	0	
支払手数料	319,405	331,518	△ 12,113	*9
事務費(複合機等)	225,853	184,218	41,635	
雑費	56,926	121,518	△ 64,592	
経常費用計	7,704,013	8,242,640	△ 538,627	
当期経常増減額	△ 117,013	△ 452,940	335,927	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①雑収入	4,132	9,629	△ 5,497	
②受取利息	423	7	416	
経常外収益計	4,555	9,636	△ 5,081	
当期経常外増減額	4,555	9,636	△ 5,081	
当期一般正味財産増減額	△ 112,458	△ 443,304	330,846	
一般正味財産期首残高	28,609,612	29,052,916	△ 443,304	
一般正味財産期末残高	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
Ⅱ. 正味財産期末残高	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	

【正味財産増減計算書 注記】

- *1 出席人数 新春の集い 66名、総会 75名
- *2 清水谷高校支援基金残高 0円
- *3 新入会員 264名
- *4 当年度は高70回について開催
- *5 会報発行費は送付通信費を含む
- *6 東海支部は当面活動休止
- *7 開催会場を道頓堀ホテルに変更したため、会合費が節減された
- *8 学校の要望により高速Wi-Fiを導入し当年度12月から利用料を計上
- *9 収納代行手数料、郵便振替手数料、振込手数料を計上

令和6年度 事業報告

項目	日時・内容	備考
総会その他会合		
総会	令和6年6月16日(日) 12時00分～ ホテルグランヴィア大阪	
総会懇親会	同上12時30分～	
フェスタ清友	令和6年9月7日(土)	
二十歳になったら清水谷	令和6年10月19日(土) 17時00分～ グレースパリアななば道頓堀店	高70回生対象
清友会フューチャー懇親会	実施せず	
新春の集い	令和7年1月19日(日) 12時00分～ 道頓堀ホテル	旧新年互礼会
東京支部総会	令和6年10月26日(土) 13時00分～ 大手町サンケイプラザ	
東海支部総会	実施せず	支部活動停止中
広報事業		
会報「清友」の発刊	令和6年8月	16,500部
WEBページの運営	適宜実施	
Facebook、LINEでの発信	適宜実施	
文化・スポーツ等交流事業		
各種講演会・公演会	令和7年1月19日(日) 「もの語り 唄かたり」 中川圭永子様(高35回)	
各種文化サークル・講座	適宜開催	
ゴルフ会	A秋期 開催せず B春期 開催せず 春期 開催せず 秋期 開催せず	A=平日開催 B=休日開催
その他事業		
在校生教育支援事業	自習室(済美館2階)の開放、学校案内パンフレット製作支援	
クラブ活動等奨励事業	該当なし	団体/個人の顕彰等
学年同窓会等支援事業	名簿、宛名シールの提供(事務費補助は該当なし)	
創立120周年記念事業	記念グッズ 随時販売	学校・PTAと共同開催
済美館資料室整備事業	該当なし	
各種会議		
理事会	R6/5/18、7/6、8/24、10/12、12/7、R7/2/8	
回生幹事会	R6/5/18	
クラブ代表会	R6/5/18、7/6	議長空席
合同会議	開催なし	

貸借対照表

令和7年4月30日現在 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ. 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
貯蔵品	0	0	0	
未収入金	0	0	0	
流動資産合計	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
資産合計	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
Ⅱ. 負債の部				
1 流動負債				
未払金	0	0	0	
仮受金	0	0	0	
流動負債合計	0	0	0	
負債合計	0	0	0	
Ⅲ. 正味財産の部				
正味財産	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
正味財産合計	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	
負債及び正味財産合計	28,497,154	28,609,612	△ 112,458	

財産目録

令和7年4月30日現在 (単位:円)

科目	金額	備考
Ⅰ. 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	30,000	
郵便振替口座	3,247,745	
普通預金 三菱UFJ 谷町	23,709,270	
普通預金 三菱UFJ 谷町	705,848	
普通預金 三井住友 難波	804,291	
未収入金	0	
流動資産合計	28,497,154	
資産合計	28,497,154	
Ⅱ. 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
仮受金	0	
流動負債合計	0	
負債合計	0	
正味財産	28,497,154	

監査報告書

令和6年5月1日から令和7年4月30日までの事業年度の業務執行状況、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに係関係諸帳票、証拠書類について監査しました結果、適法かつ正確であることを認めましたのでここに報告します。

令和7年5月13日 監事 上村 修三
監事 三浦 弘成

令和7年度 事業計画

Table with 3 columns: 項目, 日時・内容, 備考. Lists various activities like '総会・懇親会', 'フェスタ清友', '二十歳になったら清水谷', etc.

※「日程未定」は、実施するが、日時・場所が未定なもの
※「未定」は、実施の有無、日程・場所が未定なもの
※「随時」は、必要に応じて継続的に実施するもの
※「適宜」は、実施の有無、具体的内容が実施担当者に委ねられているもの

令和7年度「清友会」役員一覧表 【敬称略・回生順】

Table listing members and officers: 会長 (須藤隆二), 副会長 (橋本一志), 理事 (楠充喜), 監事 (上村修三), 回生幹事会議長 (橋本一志), クラブ代表会議長 (選任中), 顧問 (板倉圭子), 回生幹事 (北川良子, etc.).

令和7年度 収支予算書

令和7年5月1日～令和8年4月30日 (単位:円)

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 備考. Divided into 1. 収入の部 (Total 36,597,154) and 2. 支出の部 (Total 36,597,154).

※1 東海支部当面活動停止中
※2 高速Wi-Fi回線料を含む
※3 会費等収納代行手数料、振込手数料等
※4 事務室エアコン更新費を含む

Table listing members and officers: 加藤久美子, 今楚薫, 藤田正数, 大藪弘彦, 四方英蔵, 吉田征一, 監査役 (始関尚子), 相談役 (吉田順), クラブ代表 (小山照彦), 東京支部 支部長 (池端正明), 東京支部 副支部長 (中村知司).

賛助金へのご協力ありがとうございました。

昨年度は384名、本年度は382名と多くの皆様からご芳志が寄せられました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。頂戴いたしました賛助金は、母校と清友会の発展のため、大切に活用させていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

会長 須藤 隆二

令和6年度賛助金芳名録（敬称略）

本33回
故 篁 初枝

本37回
故 杉本 芳枝

本38回
故 竹田百合子

本39回
安西 節子

本41回
中川 輝子
山元 泰子

本43回
北川 良子
玉井万里子
故 布谷 明子

本44回
井上 道子

本46回
加納比那子

高2回
赤川恵以子
故 味岡ひさ子
佐々木淳子
長谷川羊千

高3回
岡本 健
小松美代子
中野嘉代子
水田 泰子
山邊 澄子

高4回
妹背 一代
大井 邦夫
川村 泰夫
木下 晃太
高川 陽子
故 高川 静
竹久 友康
和田 知子

高5回
岩田賀津子
上中啓史郎
沼田 淨子
廣島潤之助
圓井謙三郎
安井多津子

高6回
大竹 晟介
岡田 正
神田 善弘
神田 こう
田中 襄二
津田源十郎
中家 成子
中島 朝子
藤井 則彦
水野 勝康
山崎扶三代

高7回
生悦住禎子
窪田 桂子
小林 豈代
齋藤 秋子
山本真佐代

高8回
青井和志子
明石 幸子
宇野 隆子
加藤 浩子
河野 幸正
小泉 豊子
竹井 静子
西尾 芳子
西山 毅
西山 迪子
松尾 明子
松野 五郎
三原 茂子
村上 清美
村 豊
吉岡 武

高9回
今村佳津子
黒川万佐子
阪口 昌子
志方 美子
高尾 郁子
松川 映子
吉田 精二

高10回
生駒 明子
今田 憲吾
岩田 三左
岩本 輝子
岡田あき子
片山 隆
志牟田伊佐子
清水 義道
新谷 順一
竹中 清史
野村 公子

藤澤 誠子
前川 寛子
水谷富婆子
村田 明美
森田 靖子
吉岡 道夫
吉本 淳子

高11回
大西紀久子
岡部 和彦
北村 洋美
菅波 鈴枝
羽路嘉代子
福島 重紀

高12回
石川 善夫
菊地 鐵明
杉野 利彦
辻 善弘
仲川 正彦
服部 敬子
増田真千子
圓井 節子

高13回
岩垣加代子
奥野 紘子
杉原 靖子
出口 彰
遠矢 太郎
新美 啓之
西 裕昭
西田 光子
日置 英一
布藤 里美
藤岡田鶴子
目崎 八郎
湯浅富士郎
吉見 啓子

高14回
奥田 喜一
故 角野 健介
黒田 和子
菰下万亀子
作 美代子
西尾美智恵
松井 英樹
松浦佐登子

高15回
石川 寿子
小川 佳輝
岡田 歌子
岡村チズ子
荻野 樹美
景山 浩道

川口凌太郎
木本 忍
小林 道代
作田 壽子
遠矢美恵子
中西 完治
中村 澄子
長井 正之
西野 鋭
林 温子
増田美也子
峯松 万尚
安井 広子
柳沢 純子

高16回
乾 弘子
今永 泰子
植村 本
内田 幸子
荻野 繁之
田原登志子
立花 潤子
中島 武徳

高17回
小田 淳郎
岡田 淳
片山 恭宏
黒田 満夫
中道 香
古田美嬉枝

高18回
内富 龍也
江畑 弘
笠井 雅美
北谷 照雄
北野 恵三
新川 皓介
外村 和枝
中尾 良孝
中林 正司
馬場 睦子
松井登志子
松本 陽子
山田 哲三
山本 聖江

高19回
赤野 一郎
生田 典子
大西歌野子
木塚 信子
小林 由幸
児島由美子
山海 明夫
下前 寿孝
隅田 恵子

西谷喜久美
服部 忠雄
林 一郎
松田潤二郎
向井 正明
村上 慎次
森口 二郎

高20回
今津 典子
加山 恵一
芝川 重博
塚本 青史
西村 公一
橋本 隆子
藤井 和幸
水間 頼孝

高21回
青木 壯夫
井上 修一
生田 未治
池田 哲雄
川崎 泰英
木内和二郎
木下 和明
芝開ますみ
田中 栄一
高田 房江
高山 恵
西川 泰央
西村 清美
樋上 佳徳
三宅 輝子
本井 啓治

高22回
厚見 彰子
伊藤恵美子
梅本 宏彦
小川 佳秀
大里 博武
鳥井 敏孝
中田 雅久
中村 純造
西川 津子
橋本 高明
秦 康明
髭野 定芳
峯林 孝明
和田 雅夫

高23回
東 雄二郎
岡田 俊二
角田 靖子
木村 高明
国友 陽子
小林 裕子

佐野美砂子
坂井 幸司
須田 肇
田中 睦之
鳥居 洋子
土橋 陽子
永田 勇
平林 典子
松井 浩子
向井 容子
村上知永子
山本 寿子
良元 昌樹

高24回
石塚はつ子
上村 修三
小林 陽子
塚本 茂
中西 修一
平須賀玲子
山林 右二

高25回
杉野美智子
田畑きよみ
竹内 和彦
武部 好伸
藤田 都
古川 雅一
米田 茂夫

高26回
江原 豊
故 岡本 晃治
川田 哲嗣
木下 元吾
久木元 豊
後藤 喜信
野村 重之
松永三三子
松原 一典
松本 恭一

高27回
田中友希子
當山 博志
中西 幹子

高28回
荒木 慎一
井上 大統
竹中 治郎
出口 敏昭
林 栄一

高29回
宇山 幸男
小村 律子

北野 泰宏
黒田 英美
甲田 裕隆
竹田 和哉
松原とも子

高30回
井上 淳
市場 昭子
岡本 妙子
奥村 智子
川上真生子
秦 敏久
平山 大澈
宮澤 幸子
安井 博司
善本佐和子

高31回
伊庭 哲也
江草 晴子
杉本 光司
森 通妥子

高32回
近藤 規子
富坂 恵子
前田 俊朗
峯 嘉隆

高33回
清岡 秀吉
迫田美基代

高34回
石田 康子
梅田 剛司
落合 良行
川見 郁子
楠 充喜
清水 公一
須藤 隆二
中塚友規子
西前 啓介
橋本 一志
原田二美代
日野 史枝
松岡あゆみ

高35回
伊佐 恵子
稲井 晶子
大藪 弘彦
北野 勝也
貞友 俊之
玉城 正
長谷川貴子
飛田 克哉
横路 貴美

高36回
風間 齐
金岡 邦枝
田中 克典
中嶋 謙治
古川 吉彦
馬淵 雅之
村上 可枝
和田恵美子
分田 美子

高37回
岡田 裕久
山口生美男

高38回
中阪 益之

高39回
宇佐美孝子

高40回
植田 素行
梶川真理子
手島明喜子
藤川 潤子

高41回
勝山 宏美
仲野 智之

高42回
天津 勝英
中村 俊博
松葉久美子

高43回
久原 正仁

小林 満
杉山 敦彦

高44回
佐久間 正
野上かさね

高46回
榛木 竜

高47回
梅本 唯泰
尾崎 悠美

高49回
岡田 嘉広

高50回
小津奈々絵

高51回
八田 禪

高52回
別府 美香

高55回
寺内 安奈

高60回
西山 晴菜

高61回
平山 菜月

高71回
加藤 彩音

高74回
藤本 夕英

高76回
藤井 隆太

その他
匿名 13名

賛助金合計

本科	11名	105,000円
高校	358名	1,945,000円
匿名	13名	88,000円
合計	382名	2,138,000円

時代の大きな転換点

回生幹事会議長 高34回 橋本 一 志

本年度、創立100年を超える伝統高2校が、募集定員に志願者が満たない定員割れとなりました。

大阪府は、3年連続定員割れとなった場合、統廃合、廃校となります。

先程の伝統校2校は、長い歴史の中で、国務大臣、学者、芸能人等、多くの人材を世に送り出してきた名門高です。

府のルールに例外はなく、3年連続定員割の場合、統廃合されてしまいます。

少子化、私学無償化、社会情勢の変化により100年の歴史を誇る伝統高であっても廃校となる時代です。

清水谷高校は、府立高校である以上、学校の将来は大阪府の決定に従う事になり、同窓会組織が学校の未来を左右する事はできません。

しかしながら、清友会の強力な支援によって、清水谷高校の存在感を世に知らしめ、入学を希望して下さる生徒さんを増やす事は可能と考えます。永続的に発展を遂げている府内の伝統校は、例外なく同窓会組織が様々な支援を行っています。

120周年記念事業における食堂改装のように、卒業生の皆様からの多くの御支援は、母校の大きな魅力となっていると私は確信します。

今は、時代の大きな転換点です。

清水谷高校の永続性はもとより更なる発展の為に、卒業生の皆様からの永続的な御支援は不可欠であると感じます。

母校の為、在校生の為に、皆様方の熱い御支援、引き続きよろしくお願い致します。



回生だより



お元気ですか？

高5回 沼田 淨子

高5回生のみな様 如何おすごしでしょうか？

母校を62年前に巣立った300名のともがらも少なくなり、逢う機会もございません。運動会の仮装行列やファイアーストーム、修学旅行が思い出されます。昭和をなつかしく思い出す場もなく、万博に出かけてみようかと思案しております。ロングライフ阿倍野に入居し5年となり、駅前なので50円の交通費を駆使して出歩いております。

何か楽しい出会いの場があればお知らせ下さいませ。

7回生の皆様お元気ですか？

高7回 浅見 和子

今まで7回生にはお世話好きな人が多くて同窓会を始め、春秋のハイキング、ゴルフ、忘年会、清友コーラスと集まる事が沢山ありました。

それが2年前に、石崎龍平さん、丹羽宏さんが亡くなられたので、私達は出会ってお互いの元気な顔を確かめる術も無いまま、時が流れました。

もうすぐ全員89歳になりますね。驚く様な年令になりました。

でも偶に電話で喋る同級生達のお声は元気です。元気な人といえば、酒井重幸さんは元気で今も7回生の代表を務めて下さっています。かく言う私は清友コーラスは辞めましたが、体操教室に通ったり、近くのコーラスグループで歌ったり、体と頭の衰えを少しでも食い止めようと努力し続けています。

皆様も頑張って居られますか？もうどこかで集まって食事をしたりするのは残念ですけど無理になりました。

私達は80年前の子供の頃に戦争が有って食糧難の過酷な時代を生き抜いて来ました。残りの人生は好きなものを食べて心豊かに気楽

に過ごしたいです。

あの懐かしい清水谷での思い出は永遠に消えることはありません。人生の達人として元気で明るく生きて行けることを祈りつつ。

高齢者になること

高9回 平岡 重道

投稿用紙を頂いて何を書けばいいのか？

卒後約70数年同期生がなくなり、身体の不自由な人が多くなるばかりで回生代表を引き継ぐ人がいなくなる。年齢を重ねることとはこのようなことかと痛感する。回生代表については一定の年齢制限を定めて無くし、元気にされていると思われる方に会費依頼と会報を送付されることでもいいのではないかと。

最近は腰痛のリハビリで病院通い、歩行動作が緩慢、機械の老朽化と同じだと実感する毎日である。大阪万博開催トップの一万名の第九合唱に参加しましたが声の衰えを感じます。ボケ防止を考えて、長年研究の論文をやっとの思いで日本材料学会誌「材料」に投稿掲載を果たし自己満足、また年末には大阪城ホールで開催される佐渡裕指揮の一万名の合唱28回目の参加を今年も挑戦する予定をしています。この合唱はドイツ語の歌詞です。

何かをすることで高齢者になることを補強しなければならないと考えて行動中です。

出来る間は回生代表を務めますが、はじめに記載の高齢者の回生代表の扱いについては検討しなければならない問題と考えています。

日本理化学協会創立100周年記念式典に出席して

高10回 中島 汎 仁

去る、5月11日に挙行された同式典で、わが母校と理振協の2団体に感謝状が贈られる大変光栄なことがあり、母校から竹内校長先

生、須藤清友会会長と10回生を代表して東京から橘田氏と中島が参列しました。10回生有志で、2021年頃から「清水谷をもっと魅力ある学校に・・・」のテーマの一つ「歴史を再認識する」で検討を進め、同協会が100年前に創立総会を母校で実施した経緯を特定したことが、同協会様との再びの交流に結びつき、今回の名誉ある事態につながったのでは・・・と思えるのです。

時代は遡り、大正15年(1926年)5月に、全国から中等学校(高等学校)教職員300余名が母校(当時：清水谷高女)に参集し、第1回協議会(同協会創立総会)が開催され、文部省(当時)諮問へ答申案が作成され、今日の理科教育の発展につながるそのスタートの場であったことが顕彰されたのです。

同協会の初代会長 嘉納治五郎氏は、日本初の日本女子大学設立にも関わりを持たれ、当初計画が清水谷の地であり、そこに開校した第一高女が脚光を浴びていたこと等からわが母校で行われたことは必然であったと想定されるのです。

【別件】10期会幹事会では「次同期会を2026年秋に開催の予定で検討中です。」

東期会の活動

高10回 岡本和夫

関東に在住する10回生の集まり「東期会」も、皆さん高齢となり外出もままならない仲間が増えてきました。昨年令和6年10月26日に東京支部総会がサンケイ会館で開催され東期会からは6名の出席でしたが、最高齢組でした。後輩の若い人たちが頑張って支部総会を盛り上げていました。

春の散策は東京大学本郷キャンパスに行き赤門前に7人が集まりましたが、当日は東大の卒業式と重なり、アカデミックガウンを着た卒業生とその父兄でござった返していました。構内博物館を見学し、安田講堂の地下にある学食を味わってきました。三四郎池を巡り、構内を出て弥生式土器の出所記念碑を確かめたり楽しく1日を過ごしました。

5月11日には日本理化学協会の設立100周年記念式典に校長先生、清友会会長、10期生2人が招待されました。伝統ある清水谷高校が日本中に知られる良い機会になりました。

昨今の私たちは関東、関西の人達ともお互いの顔を見ながらオンライントークを続けて30回を超えました。これからも続けていきたいと思っています。

高12回生の思い出

高12回 ^{みばえ むなかた てる} 實生(宗像)輝

還暦を前にして始まった12回生の集まりは(皆さん仕事熱心でそれまでは社会貢献に励んでいたようです)令和4年その集まりを終えました。鬼籍に入られる方も増え始め、淋しい限りですが、残りの人生を悔いのないよう過ごしたいと念じています。

清水谷の思い出は色々ありますが、あの特異な校舎が思い出されます。私の思い出もあるのかも知れませんが、事務室を中心にして、左右になにかいびつに延びていたように思います。当時は1学年350名7学級でした。運動場は昔の女学校なので前庭でしたがそこは狭く、大きな運動場が校外のすぐ近くにあり、そこで野球部や陸上部が放課後部活をしていました。運動部の部室なども運動場に出て行く門のところにあったようです。

裏門を入ったところに一寸神秘的なところがあって清水谷神社と呼んでいたような気がしますが思い出いかも知れません。色々思い出しました。

同窓会開催のお知らせ

高13回 新美啓之

☆高13回 同窓会☆ 今秋11月に開催予定

1918年竣工の歴史的建造物である大阪中之島中央公会堂レストランを予定しています

9月に案内状発送いたします

高13回 新美啓之
TEL 09088257074

Email: niimi.hiroyuki@khaki.plala.or.jp

16回「三九会」便り

高16回 令和7年幹事 中島武徳
飯塚幸穂(藤野)

私達、戦後直ぐ昭和20年、21年生まれの子供です。人数の少ないおっとりした学年でもあります。昭和39年に高校を卒業したので「三九会」と命名し、今年80歳を迎えます。卒業後、殆ど毎同期会を開催して来ました。幹事は持ち回り、過去には、宿泊の同窓会(熱海、吉野)も企画しました。

昨年11月、初回同窓会の提唱者、中瀬敏彦・幸子ご夫妻が再度、幹事の労を取ってくださり、肥後橋「徐園」にて31名の参加を得、和やかに旧交を温めることが出来ました。日本を離れて40年、ドイツ在住の神下由紀子さんも同窓会に合わせて帰国され、楽しいひと時を過ごしました。80歳を迎える今年11月に、「傘寿記念同窓会」を常任幹事の方々と検討しています。今から体力を鍛えて多くの方々のご参加をお待ちしています。

第9回同窓会を開催

高18回 三木完二



2024年9月29日(日) JR大阪駅上のホテルグランヴィアで同窓会を開催しました。コロナ感染症蔓延前の2019年以來のことで、やっと5年ぶりの再会です。奇しくも前回は古稀の後で、今回が喜

寿に相当しました。菊井先生をお迎えし、遠くは関東から5名の参加を加え、総勢45名となりました。中には、今回が初めての方もおられます。今回は、じゃんけんゲームを試みたあと、恒例の近況報告を行いました。久しぶりにお会いする高校同級生の面影が、やや年齢相応になってきたのは、お互い致し方ないことですが、それでもお元気な姿を見せていただくと、次まで頑張ろうという励みになります。

今回は、いよいよ10回目です。開催期日は、2026年9月下旬の土曜日と概ね決めております。一応の区切りをつけたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

11月3日全員集合!!

高21回 熊 順 一

25年3月30日 38回目をむかえたハイキングは、当尾の里の石仏めぐりとなり17名が参加しました。岩船寺ではお寺の方の寺の縁起等のお話を聞き浄瑠璃寺では国宝の九体阿弥陀仏等を見ることができました。さてこの秋14回目をむかえる21期生のつどいを下記の要項で開催しますので21期生の皆さんの出席よろしくお願ひします。

日時 2025年11月3日 受付12時30分

場所 ホテルアウィーナ大阪(上六)

会費 12,000円

次回学年同窓会に向けて

高22回 広 瀬 安 宏

昨年の令和6年11月にパリオリンピック記念同窓会を開催いたしました。基本的にオリンピック年に合わせて学年同窓会を2年に一度開催しております。今回の同窓会では57名の出席を頂きました。卒業以来54年の年月が過ぎもはや皆73歳になりました、とはいえ非常に盛り上がった同窓会になったと思っております。中華料理の後二次会三次会カラオケと続き、自分たちの歳も忘れて旧交を温める会であることはもとより、せっかくのご縁で結ばれた各人士がいろんな場所で活躍をなさっておられる情報も共有して、お仕事や趣味や奉仕等のご縁を作る場として積極運営が出来れば最高と思ひます。我々の同窓会がこれだけ盛り上がるのも、この会の創始者とも言える故日根野君のご意思もここに脈々と生きていると思っております。何時までも若々しく笑顔で集えることを祈っております。

芸能研鑽上方会「枝咲」に参加して

高24回 上 村 修 三

桂小枝の弟子桂小留ちろると豊竹咲太夫の弟子竹本咲太夫さきじゆだゆうの若手2人は、幼稚園同級生、清水同期生でかつ陸上部OB。奇しくも2人の母親も清水谷OGだという。6月28日、扇町ミュージアムキューブにて「枝咲」二人会が開催され、24回生有志6人で応援に駆けつけた。楽屋には、大阪産ワインを差し入れた。前回は東京の神保町にて開催され、今回が第2回目とのこと。小留は5月30日、天満天神繁昌亭での独演会で演じた上方落語屈指の人情小噺「たちぎれ線香」を、ブラッシュアップしてしっかりと熱演した。咲太夫は、鶴澤清志郎による三味線の伴奏で、絵本太功記「尼が崎の段」一段全てを70分演じた。幕間に、2人のトークがあり、高校卒業後の2人の再会が、老舗ホテルでの桂文枝の襲名パーティ会場。そのホテルで働いていたのが陸上部の友達だったという。終演後、ロビーで大勢のファンに囲まれている中、無理をいって2人を囲んで記念撮影。環状線「天満」近く中華料理店にて、ゴルフ、仕事で参加できなかったOB2人と合流して、24回生有志8人でミニ同窓会を開催。昨年8月に淡路島にてミニ同窓会を企画していたが台風で流れてしまって、今回、ようやく実現できた。次回「枝咲」二人会は、東京で開催されるとのことなので、東京見物かねて応援に駆けつけたい。



時代を超えて

高9回 森 田 勉

ホームページ「清友の広場」に掲載しております。



清 友 幼 稚 園 だ よ り

高22回 伊 藤 惠 美 子

令和7年度は、4学年合わせ255名の園児でスタートしました。今年の1月から約3か月に亘り、園庭とプールの大規模改修を行いました。園庭は電動自転車を駐輪しますので、ゴムチップの部分を広げ、プールは猛暑の中でも水遊びが楽しめるようプールサイドに遮熱効果のある床材を敷き、自動開閉式のテントを設置しました。また、プールの底にクジラ・タツノオトシゴ・マンボウ・カメ・ラッコなど様々な海の生物の絵を描いていただきましたので、南の島でお魚たちと一緒に泳ぐ気分です。夏休みからは各保育室と廊下の補修、照明器具のLED化、防災設備・放送設備・太陽光パネルの入替などが始まります。目立たない部分ではありますが、園舎がすっかり新しくなります。



私たちは清水谷高校を応援しています



学校法人清友学園 認定こども園

清友幼稚園

理事長 鳥井 敏孝 (高22回) 園長 伊藤恵美子 (高22回)

令和8年度 園児募集

2歳児 12名 満3歳児 20名 3歳児 80名 4・5歳児 若干名
URL: <http://www.seiyu-youchien.jp/>
所在地: 〒581-0022 八尾市柏村町1-57
(近鉄大阪線 高安駅より南西 650m)
問い合わせ: TEL 072-922-2023 FAX 072-922-2035



須藤・大場法律事務所

SUDO&OBA LAW OFFICE



弁護士 須藤隆二 (高34回)

〒530-0047
大阪市北区西天満1丁目8-9
ヴィークタワー OSAKA 2102
TEL:06-6312-1610 FAX:06-6312-1611

ホームページ
URLはこちら⇒



社会福祉法人 しんもり福祉会

平和の子保育園

大阪市立 両国保育所 (委託運営)
tel.06-6951-3083

留守家庭児童対策事業

平和の子 子どもの家

子育て支援センター

tel.06-6954-5523

〒535-0022 大阪市旭区新森7-1-5 tel.06-6954-0524 fax.06-6954-1961
<https://heiwanocho-hoikuen.com/> E-mail: heiwa-ko@vega.ocn.ne.jp

理事長 松野 五郎 (高8回) 社会福祉士

ハンマー製造70年の歴史

作業工具と物流機器
オーエッチ工業株式会社

▼ <http://www.ohnet.co.jp/>



〒578-0921 東大阪市水走4丁目9番3号
TEL(072)963-2221(代) FAX(072)963-2226
代表取締役 清水義道 (高10回)



株式会社橋本総合鑑定

<http://www.hashimoto-kantei.com/>

代表取締役 不動産鑑定士

橋本 一志
(高34回)



〒541-0054
大阪市中央区南本町3丁目3番23号 インベリアル船場513号
TEL 06-6120-6633 FAX 06-6120-6622
E-mail: hashimoto@hashimoto-kantei.com

金属工事業

株式会社 アドバンス

代表取締役

西前 啓介 (高34回)

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1丁目1番21号
TEL.06-6784-2403 FAX.06-6784-2404
E-mail:k-nishimae@advance-co.co.jp

一文字厨器株式会社

高23回

会長 田中睦之

Tel 06-6633-9393
大阪市中央区難波千日前14-8

高23回 小林裕子

たる出版(株)

高24回

特別編集委員 上村修三

Tel 090-1672-2607
大阪市中央区南久宝寺町4-5-11-301

社会の各方面でご活躍されている卒業生をご紹介します。へえ～こんな人いるんだ！

各界で活躍する卒業生

きたたに てるお
高18回 北谷 照雄

公益財団法人日本薬理学会永年会員
医学博士

清水谷モラトリウム

高校進学時、T高かK高を目指していた私には名前も知らない清水谷が割り当てられましたが「わざと試験で落ちて、合格しているS学院高等部に行こう」と覚悟したところ、志願者数が定員と同数で清水谷に進学しました。

入学後は暗い毎日。勉強に熱が入るわけでもなくあつという間に3年生後半となりました。友人が大阪薬大を下見に行くのにお供をして私も「ついでに」受験することになりました。何の準備もしていないぐうたら生徒はかろうじて合格し高校時代同様の日々を過ごすど覚悟しました。

ところが不思議なことに入学直後「薬理学」と書かれていた研究室の門を反射的に叩いたのです。それからは汚物で白衣の下の学生服まで濡れる動物の糞にまみれたケージや、使用済み実験器具の洗浄にも拘わらず、この学問(クスリはなぜ効く)に惹かれ、さらに大学院でも薬理学を専攻しました。その後外資系製薬会社に招かれ、当時は最先端の薬理学研究室を立ち上げ生涯の仕事となり、各種新薬創出に微力を尽くしました。

さて77歳になった今振り返ると、高校時代は多くが青少年女期から青年期に移行するモラトリウムの時期だったのかも知れません。暗かった高校時代は無意識のうちに親離れをして将来を探していたのでしょうか。そして大学で偶然生涯の友「薬理学」に出会ったのです。つまりあの3年間は貴重な「考える時間」だったのです。

モラトリウム期の皆様のお子様、お孫様にはどうぞ優しく見守ってあげてください。また当時出会った皆様方に心より御礼申し上げます。

たけべ よしのぶ
高25回 武部 好伸

作家・エッセイスト 大阪大学文学部卒

高校時代は陸上部の主将を務めていましたが、大学では映画にハマり、年間、550本見ていました。熱狂的なトラキチなのに、まさか読売新聞記者になるとは……。1995年、40歳で独立し、文筆業の道へ。執筆テーマは「映画」「ケルト文化」「洋酒」、そして郷土の「大阪」。



単著は25冊ありますが、ベストセラーはゼロ(笑)。最新刊は『ぼろ酔い「シネマ・カクテル」～銀幕を彩るグラスの美酒たち』(たる出版)です。

東龍造の筆名で小説にもチャレンジ。処女作『フェイドアウト 日本に映画を持ち込んだ男、荒木和一』(幻戯書房)は舞台化され、大阪、広島、東京で大好評を得ました。近々、母校を舞台にした小説を上梓します。お楽しみに！

高校の自由な気風がぼくを「自由人」にさせてくれました。後輩諸君、「好きの力」を信じて大いに羽ばたいてください。投げたエネルギーは必ず返ってくるよ！

おおくら よしかず
高39回 大蔵 義一

株式会社Kingproject 代表取締役
ラーメン 金久右衛門(きんぐえもん) 代表
とんかつ大蔵 店主
とんかつU.F.O 店主

経歴：
運輸省入省(現国土交通省)10年勤務。
その間、関空、ハーバーランド等、大阪・神戸のウォーターフロント開発に携わる。
醤油ラーメン専門店を創業し、2007年には食ベログ第1位。
ピーク時には15店舗を展開し、人類みな麺類・燃えよ麵助等々、有名店主を多数輩出。
7年前よりとんかつ業界に参入、今年4月より日本一高級なとんかつ とんかつU.F.Oをオープン。

高校時代も全く好き勝手に過ごしてきた。負けず嫌いな性分のため、

周りが大学に行く中自分は法律の専門学校に行き、全国最年少で国家二種試験に合格し国家公務員へ。とても夢のある仕事ではあったが、一生懸命してもさぼっても、皆同じように昇進していくのが面白くなかった。そうならどんな小さな会社でも、やればやるだけ自分に見返りのある一国一城の主になりたいと、周りに相談することなく30歳にして公務員を辞職。約3ヶ月後にド素人のままラーメン屋をオープン。約8年間赤字経営だったが、やった限りは負けたくない日々味の研究を続けた。

数々の失敗も経験し、現在は日本一のとんかつを目指して奮闘中。常に全開、何の後悔もストレスもなし。
人生は素晴らしい！すべてに感謝！すべてにありがとう！
おそらく清水谷出身でラーメン屋を創業した者はいないのでは！
在校生の皆様も、どうぞ自分の直感を信じて、迷うことなくやり切ってください。
人生に正解などないならば自分で正解をつくればいい。
途中で諦めたら失敗、やり切ったら成功あるのみ。
オンリーワン最高！

須田肇税理士事務所

高23回



税理士 須田 肇

Tel 06-7500-5722

高22回 伊藤恵美子

(株)スマイルウィル

高24回

取締役 石塚はつ子

Tel 06-6971-8526(代)
大阪市東成区中道2-4-15

クラブ代表会だより

ラグビー部OB・OG会

会長：高24回 中西 修一 事務局：高24回 山林 右二

ラグビー部OB会は高4回生から高77回生まで約300名で構成され、初代会長高8回生吉岡武さんが立ち上げ、2代目会長高19回生善波祥一さんの急逝に伴い、現体制で運営を行っています。OB会は、毎夏に現役交流会および総会を開催し、今年は8月2日(土)に母校グラウンドでのタッチフット交流、食堂をお借りしての総会開催を企画しています。

現役のラグビー部員は、少子化の影響を如実に受け、3年生が1名のみで、他校との合同チームで大会に参加しています。新年度が始まり顧問の先生の協力を得ながら部員を募集しています。OB会は現役の活動が円滑に行えるように用具の寄贈・合宿補助など支援を行っています。引き続きご支援ご協力をお願いします。



現役がいなくなってもOB会の存続を望む声が大半で、今後も活動を継続することを確認しました。現体制は2004年に立上げ20年以上経過し、次世代への移行を図っています。

令和5年7月29日の総会で名称をOB・OG会に改称しました。

バレーボール部OB会

高23回 向井 容子

バレーボール部は高等学校となって以来男子、女子と独立して共に活躍していたクラブですが、その頃より現役のプレー指導には卒業生(主に男性)が担当しており、その関係からオールドボーイ会と名していても、男女合同で集ってきました。1986年より会長に高19回の山海、幹事として高23回の向井と高25回の秋山が務めて、毎年懇親会と現役との交流試合を重ねていました。初めの頃は100名を超す参加がありましたが、段々と現役との繋がりも薄くなり、OB会に加わる卒業生が少なくなって参加者は激減していました。そして、退官されてもOB会にはずっと顔を見せてくださっていた岡竹先生も昨年8月に亡くなりましたので、2024年をもって全体の懇親会は最後といたしました。最後の会には久しぶりに40名ほどが集まり楽しく締めくくることができたことを嬉しくご報告いたします。



サッカー部OB会

高28回 出口 敏昭

サッカー部OB会は、毎年11月23日にOB総会として、<Ⅰ部>母校の西グラウンドで現役生を交えて交流試合、<Ⅱ部>懇親会(令和6年はかごの屋、清水谷高校前店)を開催しています。

OB総会では、現役サッカー部の応援のためにOB会の会費から、その年の総会記念品や現役生クラブの活動に必要な物品の贈答を行っています。

また1月3日には、初蹴り会と称してこちらも現役生とOBが集い、世代を跨ぐ交流を深めています。

OB会のチームは、卒業間もない若い世代から30歳位まででヤングチーム(SOS.FC)を編成し、社会人リーグに所属し活動しています。それとは別に、50歳以上の年齢層(最高齢は77歳)でシニアチーム(SOSクラブ)もあり、こちらは“生涯現役”を目標とし、通年で試合をしています。昨年令和6年11月には、沖縄で開催され

た全国シニアサッカー大会にも参加し、大会最高齢得点者をSOSクラブから出すことが出来ました。



軟式テニス部OB会

高39回 岡山幸一郎 高40回 田中 伸幸

軟式テニス部OB会では、2024年10月26日の総会にて、長年運営に貢献して頂いていた高17回黒田満夫さんから運営役員を交代し、高39回以下による新体制となりました。

主な活動は、春5月と秋10月に母校にてOB会を実施しており、秋は現役生と合同で開催しています。卒業後すぐの20歳代（高70回以下）を中心に、高60回から高20回の方々約30名にご参加頂いて開催しています。

現在の部員は、女子 3年6名、2年7名、1年11名、男子 2年4名、1年1名です。

2024年度女子は、7月の公立大会ベスト8で中央へ1ペア進出し、更に選抜大会へ進出しました。



2025年3月の公立団体戦中央ベスト16、春季大会個人戦1ペアが中央進出しています。

これからも会員の皆様が交流を深め、若い人たちを応援していただけるOB会を運営して参りたいと存じますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

バスケットボール部OB・OG会

会長 高26回 木下/事務局 高28回 三好

バスケ部OB・OGの皆様お元気にご活躍でしょうか？
今年は何れも76年！愛される公式同窓会清籠会は、勿論賑々しく華々しく総会と懇親会を開催いたします！

総会/懇親会

日：2025年10月26日（日）

（毎年の10月最終日曜日に総会/懇親会を開催します。ご予約確保ください。）

場所：大成閣 <http://taiseikaku.jp/> 中央区東心斎橋

時間：11時30分受付～ 12時総会～懇親会 2時間飲み放題！！

会費：男性8,000円！女性6,000円！30歳未満3,000円！

参加申し込み：ご案内ハガキへの返信もしくは、メールにて。
shimizudaniseiroukai@gmail.com

愛と青春の先輩後輩が、あなたをお待ちしています！
奮って参加してくださいね！！



↑2024年清籠会総会勇姿

AI、トランプ、ドンチッチ、色々ありますが、たまには呑みましょう！！

第5回文化部合同OB・OG会

高8回 松野 五郎

昭和30年代の頃、旧校舎の3階に並んでいた部室長屋で青春を過ごした、文芸部、新聞部、ハイヤー（ハイスクールYMCA）部、社研部、コーラス部等のOB・OGが7年振りに、大阪駅北のにし家グランフロント店に集いました。高6回生大竹晟介・神田善弘、高8回生宇野滋夫・田宮常好・松野五郎、高10回生北川通子、高11回生久保武彦・長谷川俊英、高16回生青木恒弘の9名です。

昨年鬼籍に入られた、岡竹茂先生の御霊に一同黙祷を捧げました。続いて大竹晟介・神田善弘両先輩の米寿を祝い、又それぞれ参加者の近況や活動を聞く中、広島修道大学名誉教授の神田善弘氏から、「GDPベースの為替平価理論」を平易に解説していただき、又堺市市議会議員の長谷川俊英氏からは昨今の草の根市民運動の現況やSNS時代の選挙のあり様等のお話を伺い、楽しい時間を過ごしました。時間はアツという間に過ぎ、又の再会を約し一同帰途に就きました。



落語研究部OB・OG会

高23回 今津 武治

当会の活動として昨年度のフェスタ清友において、私とプロの若手落語家・桂小留（チロル）さんとで落語2席を披露させていただきました。

この時は高校文化祭との初めての同時開催で、開催場所もリニューアルした食堂を活用しての試みで、今年度もこの方向で皆様に楽しんでもらえるような出し物を考えています。

OB・OG会としての集まりは、コロナ禍で中断していた忘年会

を昨年末に久しぶりに復活しました。日頃、フェスタ清友で顔を合わす少人数の集まりでしたが、2次会でも盛り上がり絆を深めることができました。

清水谷高校上方落語研究部も廃部になって久しく、当OB・OG会も高齢者のメンバーが大半を占めるようになり、どれだけ続くかは分かりませんが、いつの日か落研が復活することを願いながら人生を楽しんでおります。

部活動の様子 <運動部>

サッカー

1年生10名、2年生13名、3年生3名の総勢26名で活動しております。現在は、大阪高校春季サッカー大会や高円宮杯2025 OSAKAリーグに参加しており、全国高校サッカー選手権大阪大会に向けて、日々練習に取り組んでおります。今年の夏は滋賀への遠征を予定しており、顧問、選手、マネージャー一同、力を合わせて頑張っております。今後とも応援のほどよろしくお願ひいたします。

男子軟式テニス

2年：4名、1年：1名
今春新たに1名の部員を迎え、5人で活動しています。女子軟式テニス部やOB・OGの方々と一緒に練習をさせてもらいながら、少しずつ自分たちの試合スタイルを築けるようになりました。今ある環境に感謝しながら、技術向上に向けて今後とも一層努力を重ねていきますので、引き続きご指導のほどよろしくお願ひいたします。

女子軟式テニス

3年：6名、2年：7名、1年：11名
2024年度の試合成績
4月 春季大会団体戦1勝1敗で敗退
個人戦2ペア中央大会進出
7月 公立大会 ベスト8中央へ1ペア進出後、選抜大会へ進出
8月 東大阪団体戦ベスト4
1月 ウィンターカップ個人戦ベスト8と16
3月 公立団体戦 中央大会ベスト16
春季大会 個人戦1ペア 中央大会進出

剣道

今年度は4人の新入部員を迎え、2年生10名、3年生7名の計21名で活動しています。昨年度から他校との合同稽古や練習試合への参加を増やし、大会に向けて日々稽古に励んでいます。応援よろしくお願ひします。

- 主な戦績
○2024年5月25日 第71回全国高等学校剣道大会大阪府予選 女子個人戦 ベスト16
○2025年1月25日 第71回大阪高等学校剣道新人大会 男子団体戦 2回戦進出
○2025年4月26日 第18回大阪府公立高等学校剣道大会 男子団体戦・女子団体戦 2回戦進出

陸上

- 第24回阪奈和高校対抗陸上競技大会 (奈良県・鴻ノ池) 【4種目出場】
男子200m / 男子4×400mR
女子4×100mR / 女子4×400mR
○インターハイ中央大会 (長居) 【20種目16名出場】
準決勝以上の結果
男子4×400mR：3分23秒75
女子4×100mR：50秒68

卓球

- 男子
○IH(インターハイ)協賛大会男子ダブルスの部 79期1年男子ペア 準優勝
○新人大会男子ダブルスの部 78期2年男子ペア ベスト64
○新人大会男子シングルの部 78期2年男子 ベスト64
79期1年男子 ベスト64
○全国選抜シングルス大阪府予選会 79期1年男子 ベスト16
78期2年男子 ベスト32

箏曲

箏曲部は週二回、済美館で活動をしています。清水谷高校卒業の先生から教えていただきながら文化祭、中庭発表、芸文祭などの発表に向けて琴の楽曲や歌謡曲を練習しています。

オーケストラ・アンサンブル

- 本年度も多くの新入部員に恵まれ、1～3年総勢109名となりました。(視聴覚室での合奏がそろそろ限界かも…)
○6月 文化部発表会で1年生デビュー
○8月 合宿(曾爾高原)
○9月 文化祭
○11月 大阪府高等学校音楽会
○12月 5ブロック音楽会
てんのうじ吹奏楽フェスティバル
全国高等学校選抜オーケストラフェスタ
○2月 大阪府高等学校芸術文化祭
○3月 部内ソロ・アンサンブル発表会
その他

家庭科

今年度は、1年生が15名入部し、総勢37名で活動しています。部活動の調理実習が1クラスの授業とほぼ同じ規模となりました。文化祭では、オリジナルデザインをステンシルした衣装を着ています。食品バザーとともに、衣装のデザインも楽しみながら取り組みます。

女子

- 新人大会女子学校対抗の部 ベスト16
○専門部長杯女子シングルス2年の部 78期2年女子 ベスト8
○全国選抜シングルス大阪府予選会 78期2年女子 ベスト32

水泳

1年生が6名入部し、総勢24名で活動しています。水泳部OB会からのご支援により、プールにかける保温シートを購入させていただきました。おかげさまで、5月でも例年より高い水温で練習することができております。

昨年度は滋賀県でおこなわれました近畿新人大会に1名出場することができました。今年度も各々の自己ベストを更新し、近畿大会に出場できるように頑張ります。

今後とも応援のほどよろしくお願ひいたします。

女子バドミントン

- 団体戦
○公立校大会団体戦 本戦進出
個人戦
○旧3学区公立校北地区大会 シングルスII部 第2位
○第79回 大阪高等学校春季バドミントン競技会(春の大会) ベスト64

男子硬式テニス

- 部員3年生10名、2年生11名、1年生8名
○第18回3学区テニストーナメント(シングルス) 本戦出場
○第38回サマーテニストーナメント(シングルス) 本戦出場
○第18回3学区テニストーナメント(団体の部) 本戦出場

部活動の様子 <文化部>

競技かるた

今年度は1年生17人、2年生13人、3年生7人の計37人で活動しています。活動場所は済美館2階で、日々かるたに情熱を注ぎ練習に励んでいます！
○5月現在の活動状況
第32回大阪府高等学校かるた大会(団体戦) 第5位

囲碁・将棋

1年生7人、2年生3人、3年生3人、週2回で活動しています。今年の1月の大会で段位を習得し、1人が名人戦で準優勝しました。

ギター

- 全国高等学校軽音フェスティバル
○we are SNEAKER AGES
○J:COMオータムフェスティバル
○芸文祭軽音楽 ウィンターフェスティバル
○スプリングフェスティバル
校内での中庭発表、文化祭でも演奏を行っています。今年度は大阪・関西万博での演奏も予定しています。「音楽を楽しむ」を合言葉に、部員一同日々練習に励んでいます！

自然科学

今年度は、新入生が11名も入り、全学年合わせて22名となりました。プラナリアや熱帯魚の飼育、植物の栽培、化学実験などを行っています。

ESS

ネイティブの先生とゲームやクイズをしながら、毎週英語の力を磨いています。今年は部員も12人になりました。文化祭でのアルファベットを使ったゲームも毎年大好評です。

書道

- 第45回大阪府芸文祭書道部門6名(内奨励賞1名、近総文出品決定)
○第49回半紙コンクール 大賞1名、準大賞6名

美術

- 第75回高等学校美術工芸展
○第45回大阪府芸文祭美術工芸部門等出品

華道

新入生歓迎会、文化部発表、文化祭発表などでの展示に向けて取り組んでいます。上級生が中心となって、現在は13人で活動しています。

77回生進路状況

1. 進路分野

Table with 4 columns: 分野, 男子, 女子, 合計. Rows include 国立, 公立, 私立, 短大, 専門, 公務員, 就職, 浪人, その他, 合計.

※国公立辞退者1名

2. 国公立大学合格者数

Table with 5 columns: 学校名, 推薦, 前期, 中期, 後期, 合計. Lists various universities like 滋賀大, 京都大, etc.

3. 主な私立大学の合格者数

Table with 5 columns: 学校名, 延べ合格者数(今年, 昨年), 実合格者数(今年, 昨年), 指定校, 入学者数(今年, 昨年). Lists universities like 関西大, 同志社大, etc.

※延べ・実合格者数は、指定校推薦入試合格者も含んでいる。延べ人数は大学から提供された資料による。

5. 進路先一覧

Table with 2 columns: 進路先, 人数. Lists various universities and their counts, such as 同志社大, 立命館大, etc.

4. 進路先分野の割合

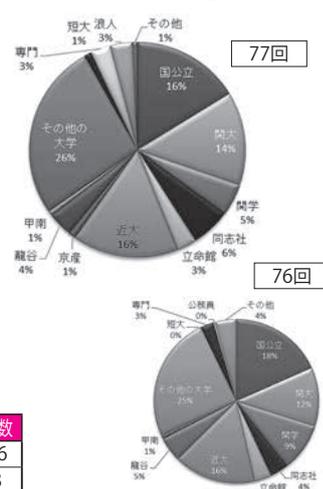


Table with 2 columns: 進路先, 人数. Lists specific career destinations like 甲南大, 神戸女学院大, etc., and a total of 271.

合格体験記

受験での学び

湯浅 希葉 (高77回) 奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科



大学受験は勉強が全てではない。私は受験を通して今後生きていく上で大事なことを学んだ。

まず、大人を頼るということだ。私は学校と塾の先生に頼っていたが、誰でも構わない。受験はメンタル面の戦いでもあるため、気軽に相談でき勉強を教えられる環境を作ることが大事だ。

次に皆と同じでなくて良いということだ。私は共通テスト三ヶ月前に社会科目を高校一年生以来やっていない地理に変えた。それま

では得意科目が分からず悩みながら皆と同じように勉強していた。しかし学校の先生の一言がきっかけで地理に挑戦し、楽しさを感じて前向きに勉強ができた。結果も悪くなく、自分の選択は正しかったと実感している。

受験期はもう二度と戻りたくないと思うくらいがむしゃらに勉強を頑張った。でもそれは一人では決して乗り越えられないことだった。周りを頼り自分で決断をする。これは今後の人生でも大きな力になると感じている。

～母校を飛翔させる～ 教育支援基金にご協力を！

会長 須藤 隆二

清友会では母校の教育支援活動に取り組んでいます。

主な活動は、(1)中学生向けの清水谷高校PRパンフレット作製費用の助成、(2)在校生向け講演会の実施、(3)成績優秀なクラブ等への支援金交付、(4)済美館2階を自習室として開放、(5)学習機材の寄附などです。

こうした支援活動を実施するため平成23年より清水谷高校教育支援基金が創設され、多数の会員の皆様から総額300万円を超えるご寄附を頂き、平成30年度は(5)学習機材の寄附として全23教室にプロジェクター用スクリーンを寄附させて頂きました。

今後も教育支援活動を継続し母校を飛翔させるために多数の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

☆ご協力に際しては下記銀行口座にお振込みをお願い致します。お名前の前に回生をご入力の上お振込み下さい。

三菱UFJ銀行谷町支店 普通預金 3510939 清友会 会長 須藤隆二

教育支援基金(令和6年度) 敬称略

2024.5.1～2025.4.30

- List of donors and amounts: 高51回生 脇本 謙 高26回生 江原 豊 高17回生 黒田 満 夫 高24回生 上村 修 三 高26回生 松永 三三子 高34回生 須藤 隆 二 高40回生 植田 素 行 高54回生 廣島 真理亜 高34回生 川見 郁子 高33回生 山口 元美 高34回生 楠 充喜 高34回生 橋本 一志 合計 115,000円

事務局だより

個人情報保護について

プライバシーポリシーについて（個人情報保護方針）

清友会は高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し個人情報の保護に努めます。

- ◎全会員の名簿はプライバシー保護のため発行しておりません。各回生で名簿が必要な場合は回生幹事を通じて、原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いします。
- ◎住所・氏名の変更ご逝去等がございましたら同封の葉書またはFAX・Eメールにて事務局または回生幹事までご連絡下さい。（留守番電話は不可）ホームページからでも可能です。

- ◎回生幹事の変更があれば事務局までご連絡下さい。
- ◎「済美館」のご利用や母校見学については事務局までご相談下さい。

お問い合わせ先 清友会事務局 火・金曜日 10時～16時(担当:厚見彰子)
TEL 06-6768-4159 FAX 06-6770-5015
Eメール seiyukai@carrot.ocn.ne.jp
ホームページ <https://dousoukai.site/seiyukai/>



公式LINEの友達登録をお願いします！

母校情報の受信、清友会事務局との連絡にご活用下さい。

LINEではIDしか表示されませんので、登録時にトーク画面から回生とお名前をお知らせ下さい。

例「〇〇回生 清友太郎」

※LINEのIDとお名前の対応関係は、事務局限りで他の登録者には分かりませんので安心下さい。



年会費(¥2,000)納入と賛助金にご協力下さい！

年会費は済美館の維持管理、会報の発行、母校支援等に必要不可欠な財源です。本来、会の運営は年会費によって賄われるべきところですが資金的に十分な状況ではありません。会費収入を補完すべく「賛助金」制度を実施しております。会員の皆様におかれましては年会費の納入と賛助金へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

年会費の払込方法は、『スマホ決済』『クレジットカード決済』『コンビニ支払い』『郵便局支払い』の4通りあります。コンビニまたは郵便局でお支払いの場合は、「払込取扱票」をご使用下さい。

年会費はスマホ決済ができます

※詳細は振込用紙裏面をご覧ください。

PayPay au PAY pb が使えます。

クレジットカード決済もご利用いただけます



QRコードを読み取るか、下記アドレスにアクセスして下さい。
クレジットカード決済をご利用いただけます。

<https://salat.club/seiyukai/>

「母校応援ふるさと納税制度」について

ふるさと納税についてはご存知の方も多いと思います。大阪府では以前から教育関係に特化した「大阪教育ゆめ基金」というふるさと納税制度がありました。それを利用して昨年度から始まったのが「母校応援ふるさと納税制度」です。

寄付の際に用途を特定の学校に指定することができるというもので、実質的に母校への寄付となります。個人の場合一定の税額控除が受けられることになり、また、会社などの法人の場合は全額損金（経費）計上が可能というものです。

この制度の開始にあたって、清水谷高校は次の具体的用途を掲げています。

- ①特別教室や教科準備室、剣道場などの空調機等教育環境の整備
- ②総合的な探究の時間のフィールドワークや外部連携などの活動の充実
- ③国際交流活動や、運動部、文化部の部活動等の支援

このうち①については、以前から必要性が指摘されていたものです。特別教室には古い空調設備がありますが、いつ壊れてもおかしくない状態であり、教科準備室や剣道場にはいまなお空調設備はありません。今後「母校応援ふるさと納税制度」が活用されることにより、まずは基本的な教育施設の整備が進むことを期待します。

同制度の利用に際しては下記の点にご留意下さい。

- ①母校支援の満足感と母校関係者からの感謝のほか返礼品はありません。
- ②寄付の手続は「大阪教育ゆめ基金」のHP（末尾のQRコードからアクセスできます）から行えます。その際、「希望する用途」の項目で、「府立学校や府立図書館等の教育機関が実施する取組みの支援」にチェックを入れたうえ、「高等学校を指定してご寄付いただく場合」の項目で、リストから「清水谷高等学校」を選択することをお忘れなきようご注意ください（これを忘れると母校向けの寄付とは取り扱われません）。
- ③税金控除の限度額、控除を受ける手続など、ふるさと納税制度の内容は各自でご確認下さい。

会員の皆さまには是非この制度をご活用下さい。

他方、清友会は学校のニーズに応じて幅広く柔軟な母校支援を行っております。例えば120周年記念事業での食堂のラーニングラボ化は、母校の教育環境を飛躍的に向上させ、他校との差別化に寄与するものですが、教育行政上は優先順位が低いため税金からの支出は困難であった事例です。当会が行う母校支援活動の重要性をご理解のうえ、賛助金、教育支援基金へのご協力も従前どおりよろしくお願い申し上げます。

【大阪教育ゆめ基金URL】



編集後記

たくさんの寄稿を頂きありがとうございました。限られた紙面の為、割愛させて頂いた原稿が多数ございます。事をお詫び申し上げます。掲載できなかった原稿はホームページの「清友の広場」にてご覧いただけます。

会報編集担当：高34回 楠 充喜・中塚友規子・吉田恭二、高35回 金原孝子、高39回 嘉田恭永、高50回 岩田 徹